

明日は運動会！目標に向かって頑張れ、柏小のみんな！！

明日は柏原小学校の運動会。このような状況下で運動会の在り方自体を工夫しながらの開催となります。2学期が始まってから、どの学年の子供たちも、運動会に向けて一生懸命に練習に励んでいます。

各学年の廊下や掲示板を見ると、子供たち一人一人の運動会への目標が掲示されていたり、運動会気分を盛り上げる工夫が施されたりしていただきましたので、紹介させていただきます。

運動会の大会スローガンは『協力し 最後まで かいっぱい 楽しもう』。どの種目にも全力で取り組み、楽しんでいる柏原小学校の子供たちの姿をぜひご覧ください。



左【1年生】

初めての運動会への目標が、丁寧に書かれています。アタックNo.1頑張ってね！

右【2年生】

徒競走や大玉ころがしを頑張りたいという目標がたくさん書かれています！



左【3年生】

画用紙を使って手作りした万国旗に目標を書きこみました。運動会気分が盛り上がっています！

右【4年生】

徒競走に向けた熱い思いを中心に目標が書かれています。達成のための方策を書いている子も多くなります。



【5年生】

今年初めて運動会での係に挑戦する5年生は、自分の係活動に対してどう頑張りたいかを具体的に考えました。

運動会を支える係活動、活躍する高学年にもご注目ください。



【6年生】

最後の運動会に臨む6年生は、競技への目標と係活動の目標をそれぞれ立てています。応援団として団を引っ張る子、応援団を支える子、運動会の運営を支える子。最後の運動会で活躍する6年生にエールをお願いします！



【ひばり学級】

万国旗をクレヨンで描き、掲示しています。廊下が明るくなり、運動会気分が盛り上がります！



我が家の家訓

〇〇〇〇

我が家には「家訓（かくん）」があります。「家訓」とは！？辞書によると「守るべきものとして代々その家に伝わる戒めや教え」となっています。なかなか厳かで馴染みの薄い言葉です。実は、NHK 朝の連続テレビ小説「とと姉ちゃん」の中で高畑充希さん演じる主人公の日常生活を支える「家訓」が印象的で心に残り、我が家も真似をして作ってみたのがきっかけです。人気生活雑誌「暮らしの手帳」の創刊者である大橋鎮子の生涯を描いたこの作品、鎮子の家庭が「日々の当たり前前の暮らし」を何よりも大切にしていたことに深く共感しました。さて、私が興味深く感じた小橋家（ドラマの中の主人公名字）の家訓です。

- 一、 朝食は家族みんなでとること。
- 一、 月に一度、家族みんなでお出かけすること。
- 一、 自分の服は、自分でたたむこと。

子育てに追われる日々、なかなか「日々当たり前前の暮らし」にしみじみ感じてばかりもいられないかもしれません。子どもは、日に日に大きくなり、気が付けばどんどん手もかからなくなっていきます。子どもも自分のことで忙しくなり、家族みんなで過ごす時間をとることもむずかしくなってしまいます。

「家族と一緒に過ごす時間をつくること」

難題になってきた我が家ですが、居間の片隅に貼られた「家訓」をいたずらな目で眺めながら、毎日の暮らしと子の成長を、ありがたく感じる日々。そんな「家訓」は我が家の「絆」。なかなか、いいものです。